

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 23-66

補助事業名 平成23年度 中国地域のものづくり支援補助事業

補助事業者名 公益財団法人 ちゅうごく産業創造センター

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

中国地域の機械工業におけるものづくりを支援するために、大学研究者などの持つ技術シーズを発掘し、企業の持つニーズとマッチングさせ、製品化や事業化が出来るまで育成する。このような活動で新興国に追従を許さない新製品の開発や新事業を次々に成功させ、中国地域の機械工業の振興を図ることを目的とする。

(2) 実施内容

前記目的のため、次の3つの事業を実施した。

①産業創出講演会 <http://ciicz.jp/sangyokouen/pdf/230914.pdf>

平成23年9月14日 「日本復興のシンボル 東京スカイツリーが秘める最先端技術」と題して、当該プロジェクトで採用されている最先端技術を中心に、機械工業をはじめものづくりに参考となる講演会を開催した。当日は262名が参加し盛況であった。



(産業創出講演会開催風景)

②研究交流会 <http://ciicz.jp/kenkyu/nen/h23.html>

電子デバイス事業化フォーラム (4 回)、植物工場事業化検討セミナー (3 回)、医療福祉機器研究交流会、機能的食品事業化戦略研究会 (各 2 回)、機能的食品研究交流会、メディカルバイオセミナー、医療・バイオ機器ビジネス参入セミナー、植物工場研究交流会 (各 1 回) の計 15 回、研究交流会を実施し、市場動向や最先端技術の講演や参加者・講師によるネットワークの拡充に努め、大学の研究シー

ズと中国地域の企業とのマッチングを図った。



(研究交流会開催風景)

③ビジネスマッチング交流会

<http://ciicz.jp/business/pdf/240127.pdf>

平成 24 年 1 月 27 日 ビジネスマッチング交流会を開催した。79 名の参加者を迎え、新産業創出研究会や地域イノベーション創出研究開発事業等の国の研究開発プロジェクトを終了したものの中から、事業化に至ったものあるいは事業化に近いテーマ 7 件の発表および開発製品等の展示を行い、発表者と企業・金融機関とのマッチングを図った。



(ビジネスマッチング交流会開催風景)

2 予想される事業実施効果

①産業創出講演会

参加者は 262 名と想定以上の数であり、併せて新聞等でも取り上げられるなど大きな反響があった。また、従来では参加の無かった企業等からの参加もあり事業対象の裾野が広がるとともに、当日の質疑も活発であったことから、企業関係者、研究者等の参加者の先端技術の知的好奇心および研究意欲を刺激に繋がったものと思われる。

②研究交流会

参加者は延べ 955 名の実績となり、シーズとニーズの出会いの場、地域産業の基板知識の共有の場として貴重な機会を提供した。参加企業は潜在ニーズを基に、

当研究交流会で得られたシーズ情報と、基盤となる知識をもとに、意欲を持った地域集団として事業成功へ向け、検討を継続発展させることが期待できる。

③ビジネスマッチング交流会

交流会終了後、開催結果を当センターのホームページ・機関誌に公開するなど、今回発表してもらった研究成果の普及を図った。このような中から発表者と企業・金融機関とのマッチングが図られ、新たな事業への進出等のビジネスチャンス拡大が期待できる。

3 本事業により作成した印刷物・本事業により導入した設備
なし

4. 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 公益財団法人 ちゅうごく産業創造センター
(コウエキザイダンホウジンチュウゴクサンギョウソウゾウセンター)

住 所： 730-0041
広島県広島市中区小町4番33号 中電ビル2号館

代表者名： 会長 松井 三生(マツイ ミツオ)

担当部署： 産業部

担当者名： 産業部部长 休石 英樹(ヤスイシ ヒデキ)

電話番号：082-241-9960

FAX 番号：082-240-2189

U R L：<http://ciicz.jp/>